

奈良工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	特修英語 I
科目基礎情報						
科目番号	0001		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質創成工学専攻		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	一歩上を目指すTOEIC® LISTENING AND READING TEST: Level 3 –Advanced–					
担当教員	金澤 直志					
到達目標						
This course aims to improve the engineering students’ ability to expand their vocabulary and express their thoughts related to general scientific issues in English as well as to develop listening, speaking, reading and writing skills needed to conduct professional research in their majors. 本講義では、理工学系の語彙力を深め、一般科学分野の話題に関する考えを英語で表現する能力並びに専門研究のために必要な言語能力の向上を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	一般科学技術に関する語彙、短文を読み、正しく内容を理解することができる。		一般科学技術に関する語彙、短文を読み、おおむね内容を理解することができる。		一般科学技術に関する語彙、短文を読み、正しく内容を理解することができない。	
評価項目2	理工学系英語で使用頻度の高い語彙・構文・文法を理解し、正確に運用することができる。		理工学系英語で使用頻度の高い語彙・構文・文法を理解し、おおむね運用することができる。		理工学系英語で使用頻度の高い語彙・構文・文法を理解し、正確に運用することができない。	
評価項目3	理工学系グラフ、表、図面を英語で作成し、的確に解説することができる。		理工学系グラフ、表、図面を英語で作成し、おおむね解説することができる。		理工学系グラフ、表、図面を英語で作成し、的確に解説することができない。	
評価項目4	理工学系英語の口頭質問を正確に理解し、正しく回答することができる。		理工学系英語の口頭質問をおおむね理解し、おおむね回答することができる。		理工学系英語の口頭質問を理解し、正しく回答することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	学生自身が必要とする英語表現に出会い、一つでも多く英語での自己表現の方法を蓄積していった欲しい。自分で学ぶ習慣をつけることを忘れないで欲しい。TOEIC対策も随時行う。TOEICの対策をとおしてみると、英語を学ぶ上で重要な事項が多いので、一つでも多くの表現をTOEICテストから蓄積していった欲しい。					
授業の進め方・方法	この講義の目的は、国際的な技術者を養成するため、英語での読解力を高めるのが目的である。学生が高等教育終了後、国際社会で活躍し、国際的に認められる読解力を養成する。この対策では、発せられる英語（読む英語、聞く英語）に畏縮することなく、発する英語（話す英語、書く英語）に自信を持ち、英語を利用することで、論理的科学的に自分自身について表現する能力を高めることにつなげる。					
注意点	TOEICの問題を通して、抜け落ちている基礎的な英語文法力や英単語力を補強していく					
学修単位の履修上の注意						
事前学習：英単語調べはもちろん、各章の問題を「提出用ノート」に解答しておき、充実させたノートを提出できるようにしておく。 事後展開学習：授業中に作成した「板書用ノート」をみながら、復習し、クイズやテストに備える。						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Introduction of this class Unit 1-1	講義の説明 To understand the expression related to "Eating out"		
		2週	Unit 1-2	To understand the expression related to "Eating out"		
		3週	Unit 1-3	To understand the expression related to "Eating out"		
		4週	Unit 2-1	To understand the expression related to "Travel"		
		5週	Unit 2-2	To understand the expression related to "Travel"		
		6週	Unit 2-3	To understand the expression related to "Travel"		
		7週	Unit 3-1	To understand the expression related to "Amusement"		
		8週	Unit 3-2	To understand the expression related to "Amusement"		
	2ndQ	9週	Unit 3-3	To understand the expression related to "Amusement"		
		10週	Unit 4-1	To understand the expression related to "Meetings"		
		11週	Unit 4-2	To be assessed each level of reading "Meetings"		
		12週	Unit 4-3	To be assessed each level of reading "Meetings"		
		13週	Unit 5-1	To understand how to give a successful "Personnel"		
		14週	Unit 5-2	To be assessed each level of "Personnel"		
		15週	Unit 5-3	To be assessed each level of "Personnel"		
		16週	Test	Finalizing & Evaluations		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	

評価割合							
	Test	Handouts		Class Participation			合計
総合評価割合	35	30	0	35	0	0	100
基礎的能力	0	30	0	0	0	0	30
専門的能力	35	0	0	0	0	0	35
分野横断的能力	0	0	0	35	0	0	35